

中学校第3学年 道徳 学習指導案

1 主題名

「日々の充実」 A希望と勇気、克己と強い意志

2 教材名

「百年の生涯」(道徳教育用郷土資料「熊本の心」 熊本県教育委員会)

3 主題について

(1) ねらいとする内容項目(価値)について

本主題は、内容項目A「より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。」を受けて、現在の自分の生き方を振り返り、目標達成に向けて努力し、充実した生活や人生を送ることについて考えを深める学習を行う。

人間としてよりよく生きるには、目標や希望をもつことが大切である。自分自身で目標を設定し、その達成を目指すことは、日々の生活や人生を充実したものにする。しかし、自己の内面による気まぐれや無計画、怠け心などの弱さから、困難や失敗に直面し、挫折することは少なくない。自分自身の弱さに打ち勝ち、困難や失敗を乗り越え、目標を達成しようとする強い意志を養うことは、生きることへの希望を育むことにもつながる。

中学生の段階では、自分の好むことや価値を認めたものに対しては意欲的に取り組む態度が育ってくる。しかし、入学して間もない時期には、将来に向けて大きな目標を立てるものの、理想どおりにいかない現実に悩み苦しむ生徒も少なくない。また、進路選択を前に、将来の夢が定まらず、自分のしたいことやなりたい姿を思い描けない生徒もいる。そこで、目標をもつことの大切さや、目標達成に向けて困難や失敗を乗り越え、努力や挑戦し続けるよさを考えたり感じたりすることは意義深いことであると考える、本主題を設定した。

(2) 生徒の実態について

本学級は、元気で明るい生徒が多く、授業や行事をはじめ各活動に意欲的に取り組む集団である。一方で、状況に応じて判断し、自分で考えて行動することに課題が見られる。自分で目標を設定して計画的に実行する力がなかなか身に付いておらず、今さえよければいいという安易な考えをもつ傾向が見られる。主題に関わるアンケートは以下の通りである。(30人回答)

- | | | |
|--|-------------------|----------------------|
| ①目標を設定することは大切だと思いますか。 | 思う (30人) | 思わない (0人) |
| ②あなたは、今「目標」がありますか。 | ある (23人) | ない (7人) |
| ③「ある」と答えた人は、どんな目標ですか。(複数回答可) | | |
| ・共通テストや期末テストの成績を上げる (12人) | ・自分の目指す仕事に就く (2人) | |
| ・受験に合格して、高校へ進学する (4人) | ・自分の夢を叶える (4人) | |
| ・〇〇中文化の日を成功させる (1人) | ・県の駅伝大会に出場する。(1人) | |
| ・楽しく生きる (1人) | ・自分の家を建てる (1人) | |
| ④「ある」と答えた人は、自分の目標に向かって、どのくらい取り組んでいますか。 | | |
| ・とてもよくできている (1人) | ・まあまあできている (12人) | |
| ・どちらともいえない (8人) | ・あまりできていない (2人) | |
| ・全然できていない (0人) | | |
| ⑤目標を設定し、やり遂げるために、自分に必要なことは何だと思いますか。(複数回答可) | | |
| ・勉強する (7人) | ・努力 (6人) | ・集中力 (4人) ・逃げない (3人) |
| ・計画を立てる (2人) | ・自分に負けない (2人) | ・あきらめない (3人) |
| ・人に流されない (2人) | ・ねばり強さ (1人) | ・やる気 (1人) |

⑥あなたは毎日充実した生活をおくっていますか。

とても充実している（3人） 充実している（12人） どちらかといえば充実している（14人）
どちらかといえば充実していない（1人） 充実していない（0人）

⑦⑥で答えた理由を教えてください。

【肯定的な理由】

- ・毎日楽しいから（2人） ・みんなと楽しく過ごせているから（2人）
- ・時間にゆとりができて、自分のしたいことができているから（1人）
- ・友達というのが楽しいし、勉強もできていると思うから（1人）
- ・習い事をがんばっているから（1人）

【消極的な理由】

- ・毎日楽しいと感じるが、無駄な時間を過ごすこともあるから（1人）
- ・だらけてしまったり、自分を甘やかしてしまうことがあるから（1人）
- ・自分のしたいことはしているが、やるべきことはしていないから（1人）
- ・仲の良い人としか話せていないから（2人） ・生活リズムが整っていないから（2人）
- ・勉強・部活・習い事の両立ができないときがある（1人）
- ・たまに親とけんかするから（1人）
- ・自分の思ったことを、あまり相手に伝えられていないから（1人）

⑧日々の生活をさらに充実させるために、どうしたらよいと思いますか。

【時間の使い方】

- ・睡眠時間を確保し、寝不足にならないようにする（3人） ・規則正しい生活をおくる（2人）
- ・もっと時間を有効活用する（2人） ・やるべきことをする。後回しにしない（2人）
- ・毎日決めた時間に勉強する（1人）

【自分の意思】

- ・もっと努力する（1人） ・もっと楽しく過ごす（1人）
- ・目標を決める（1人） ・もっとたくさんの人と話したり、交流したりする（1人）
- ・自分の性格をよりよくする（1人）

【その他】

- ・授業をおもしろくする（1人）
- ・分からない（2人）

⑨あなたの目指す生き方を教えてください。

- ・楽しく生きる（4人） ・悔いの残らないような生き方（4人）
- ・自分の好きなこと、したいことができる（3人） ・自由に生きる（2人）
- ・安定した生活をおくる（2人） ・何でも本気、一生懸命取り組む（2人）
- ・人から頼られる（2人） ・最後までやりとげる（1人） ・自立する（1人）
- ・みんなを笑顔にできる（1人） ・どんな人とでも仲良くし、助け合える（1人）
- ・人の役に立てる（1人） ・目標に向かって頑張る（1人）
- ・感謝することを忘れない（1人） ・勉強や仕事と趣味を区別する（1人）
- ・自分の夢を叶えて、自分の役割や居場所を見つける（1人）

全員が目標を設定することは大切だと考えているものの、目標を設定することができていない生徒が2割ほどいる。目標の内容は、テストや成績、進路に関するものが一番多く、次に仕事や自分の夢に関するものが多い。また、半数以上が目標に向かって取り組んでいると感じているのに対し、自信をもって取り組んでいると答えられない生徒も4割程度いる。目標を設定し、やり遂げるために、自分に必要なことは何だと思えますかという問いに対しては、勉強することと努力が最も多く、集中力や自分に負けないなどの回答も見られた。また、ほとんどの生徒が充実した生活をおくっていると答えており、比較的現状に満足しているものの、自分に足りないことやさらに向上したいことについても自分なりの考えをもっていることが分かった。

今回の授業では、福田令寿の生き方に学びながら、自分の目標に向かって努力や挑戦を続けることで人は満足感や達成感を得ることができ、その積み重ねがよりよい人生につながることに気付かせ、日々を充実させるために、目標に向かって努力しようとする心情を高めたい。

(3) 教材について

本教材は、福田産婦人科を創立した福田令寿の生き方を描いたものである。病気にかかっているのに貧しくてお金が払えず、十分な治療を受けることができない人たちのために、「無料診療所」を開設することが目標だった福田令寿は、医者となり、福田産婦人科と無料診療所の両方を開設した。無料診療所には、たくさんの人が訪れ、福田令寿は寝る間も惜しんで患者さんの治療に携わった。寄付金は思うように集まらず、診療所の経営は難しかったが、それでも診療は30余年にわたって続けられ、たくさんの人の命を救ってきた。

福田令寿にとって充実した生活をおくるために大切なことは何かを考えさせることで、目標をもつことの大切さや達成しようとする強い意志の大切さを感じ取り、困難や失敗を乗り越えて目標をやり遂げようとする心情を養うことができる教材である。

(4) 指導にあたって

- 導入では、学習テーマ「充実した日々を過ごしていますか。」を生徒に問い、これまで書きためてきた1枚ポートフォリオを見返しながら充実度について考えることで、ねらいとする道徳的価値へ方向付ける。
- 読み物教材では、福田令寿の生き方を通して、信念を貫き、目標に向かって努力する姿に着目させ、福田令寿が生きる上で大切にしたい思いを考えさせる。
- 教材を提示する際は音声DVDと写真のスライドを使い、生徒の内容理解を促す。
- 自分たちにとって「充実した日々をおくるために大切なこと」は何かを考える場面では、付箋に個人の考えを書かせ、多面的・多角的な視点で考えを共有することができるようにする。
- 自分を見つめる場面では、ビデオレターを視聴して様々な人の充実に対する考え方に会わせ、自分の生き方と比べながら、日々の生活を充実させるために必要なことや大切にしたいことについて考えさせる。
- 行事や各教科との関連性を持たせて、ポートフォリオ形式で自分を振り返る経験を積み重ねることで、努力を価値付け、自己肯定感を高めたい。

研究の視点1

「見方・考え方」に着目した問いの工夫

- ①総合単元的に道徳学習を進めるに当たり、それぞれの学習活動の中で同じ問いを生徒に投げかけることにより、日々の学習や生活とねらいとする内容項目とを関連付けながら振り返ることができるようにする。

研究の視点2

学びを实践する振り返りの工夫

- ②自分の考えを多面的・多角的な視点から振り返り、互いの考えの異同を整理して、自分の考えになかったものを受け入れて生かすために、「思考ツール」を活用する。
- ③総合単元的な道徳学習の中で自らが考えた思いや願いについて1枚ポートフォリオに整理し、自らの道徳性に係る成長の様子を自己評価できるようにする。

4 各教育活動との関連

【学校教育目標】
 基本的人権を尊重し、ふるさと〇〇〇を愛し、夢に向かって『挑戦』する〇〇中生を育てる。
 ～スクールプライドを持った「輝きと潤い」のある〇〇中文化の創造を目指して～

目指す生徒像		
自分を大切にすると共に、相手を大切にできる生徒	ふるさと〇〇〇を愛し、誇りに思う生徒	夢の実現に向かって、自ら努力し、『挑戦』していく生徒

身に付けたい力		
○自分の短所と長所を理解し、自分のよさを伸ばそうとする力 ○自分と相手の違いを認め、相手を理解する力 ○自分を支える周囲の人に感謝する力	○ふるさとや地域の人々に感謝し、地域の発展に貢献する力 ○地域の自然を守り、伝統・文化を受け継ぐ力	○自分で課題を設定し、達成するために計画する力 ○自分の目標に向かって、粘り強く努力し、やり遂げようとする力 ○仲間と共に支え合い、切磋琢磨し、共に成長する力

【総合的な学習の時間】
 〇〇中文化の日に向けて

- 10月
- 子ども人権集会
 - 〇〇〇祭り
 - 〇〇郡駅伝大会・英語暗唱大会
 - すぎのこ祭りボランティア

【音楽】
 合唱コンクールを成功させよう

- 10月
- 〇〇中文化の日
 - ・合唱コンクールで金賞を目指して、歌声を響かせよう！
 - ・クラス全員で人権劇に取り組み、〇〇中文化の日を成功させよう。

【道徳】
 主題名：日々の充実 A希望と勇気、克己と強い意志
 教材名「百年の生涯」(熊本的心)

11月

- 第2回共通テスト、後期中間テスト
- ・進路実現に向けて、計画的に学習に取り組もう。

【英語】
 To Our Future Generations
 災害の記憶を引きつぐためにできること

【家庭科】
 わたしたちと幼児のふれあい
 手作りおもちゃを作って保育園に行こう。

【学活】
 自分を見つめ、自分を語る

- 12月
- 校内駅伝大会
 - ・優勝目指して、クラスで団結しバトンをつなごう。

5 本時の学習

(1) ねらい

福田令寿の生き方から、「充実した日々をおくるために大切なこと」は何か考える学習活動を通して、目標をもち日々努力しようとする意欲を高める。

(2) 展開

過程	学 習 活 動	主な発問と生徒の反応	指導上の留意点及び評価	備考
5分	1 自分を振り返る。	<p>○充実した日々をおくることができますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇中文化の日が成功して、充実している。 ・毎日楽しい。 ・充実がよく分からない。 	<p>【研究の視点2】</p> <p>④総合単元的な道徳学習の中で自らが考えた思いや願いについてまとめた1枚ポートフォリオを確認し、本時の学習に対する課題を持たせる。</p>	ポートフォリオカード
15分	2 教材「百年の生涯」を見て、福田令寿の生き方について考える。	<p>◎寝る時間もないほど忙しい中で、「それでも、楽しい毎日を送ることができた」と言えたのはなぜでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気の人を助け、感謝されたから ・人の役に立つことができたから ・自分の夢を叶えることができたから ・自分のやりたかったことができたから ・苦しいこともあったけど、毎日充実した生活をおくることができたから 	<p>○音声 DVD と写真を使って読み物資料を提示する。</p> <p>○熊本の心を読んで、福田さんの目標に向かう強い意志について考えさせる。</p>	電子黒板 ワークシート
15分	3 価値についての理解を深める。	<p>○どんな時に充実しているなど感じますか。</p> <p>体育大会、部活、南中文化の日</p> <p>○充実した日々をおくるために、大切なことは何でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標にむかって頑張ること ・あきらめずに努力すること ・自分のやりたいことをする ・達成感 ・楽しむこと。 ・仲間と団結すること 	<p>【研究の視点1】</p> <p>①体育大会や部活動、〇〇中文化の日の写真を提示し、自分にとっての充実とは何かを考えられるようにする。</p> <p>【研究の視点2】</p> <p>②自分の考えを付箋紙に書かせ、グループで共有した後、他の班の考えを見る時間を設け、様々な考え方に触れることができるようにする。</p>	グループシート 付箋紙
15分	4 ビデオレターを視聴し、自分を見つめ直す。	○ビデオレターを見て、自分の日々の生活について考えたことを書きましょう。	○先輩や地域の人、校長先生にインタビューしたビデオレターを見せ、自分自身を見つめ直すきっかけにする。	ビデオレター

6 評価

福田令寿の生き方を通して、充実した日々とは何か考え、目標をもつことや努力することのよさについて感じる事ができたか。(発言、ワークシート、ポートフォリオカード)